

K 東大史料編纂所特別講座(定員160名)

会場：秋田県生涯学習センター

昨年度、好評を博した東京大学史料編纂所の研究者による特別講座を今年度も実施できる運びとなりました。今回は、幕末・戊辰戦争までも含めた内容です。歴史学研究の最前線にいる研究者が、県所有史料に基づく研究成果を直接県民のみなさんに披露していただきます。

日	時	テーマ	講師
K1	10/14 (土)	佐竹家と大阪の陣 ～佐竹義宣の一番長い日～	東京大学史料編纂所 准教授 金子 拓氏
K2	10/28 (土)	佐竹義宣と鷹狩	東京大学史料編纂所 准教授 及川 亘氏
K3	11/11 (土)	戊辰戦争と秋田藩	東京大学史料編纂所 教授 保谷 徹氏

L 歴史リレー講座～秋田の通史～(定員120名・[L3とL4はセット受講]80名)

会場：秋田県生涯学習センター・秋田城跡歴史資料館

人気が高い歴史講座を、年間を通じて開講します。また、移動学習や特別企画も盛り込みました。縄文・弥生時代から近代にいたるまでの秋田の通史を、6人の講師がリレー形式でたどります。

日	時	テーマ	講師
L1	5/20 (土)	縄文編 縄文から始まる櫛の話 ～戸平川遺跡とグリム童話～	日本考古学協会 会員 小林 克氏
L2	6/3 (土)	弥生・古墳編 なぜ古墳時代に古墳はないか？ ～寒川遺跡と「はらこ井」文化～	
L3 + L4	6/17 (土)	古代編① 古代秋田城の水洗トイレの建築年代と渤海使 【移動学習】秋田城跡歴史資料館見学 (当センター発着・バス移動)	北東北古代集落遺跡研究会 代表 船木 義勝氏 秋田城跡歴史資料館解説員 秋田城跡ボランティアガイドのみなさん
※2回分の受講料が必要です。「午前：座学・午後：移動学習の班」と「午前：移動学習・午後：座学の班」に分かれます。			
L5	8/19 (土)	古代編② 10世紀の人口動態と北奥社会 ～巨大火山噴火と気候変動の可能性～	北東北古代集落遺跡研究会 代表 船木 義勝氏
L6	9/23 (土・祝)	中世編① 中世の幕開けと展開 ～鎌倉・室町時代を中心に～	羽後町立羽後中学校
L7	10/14 (土)	中世編② 中世から近世へ ～戦国期を中心に～	教諭 佐藤 一幸氏
L8	11/18 (土)	近世編① 佐竹氏の家督継承 ～分家大名と苗字衆を交えて～	秋田大学教育文化学部
L9	12/9 (土)	近世編② 秋田藩の産業 ～酒造業を中心に～	教授 渡辺 英夫氏
L10	H30/1/20 (土)	【特別企画】久保田城下町の歴史 ～発掘で明らかになったまちづくり～	秋田県埋蔵文化財センター 主任学芸主事(兼)班長 五十嵐 一治氏
L11	H30/2/10 (土)	近代・現代編① 秋田藩から秋田県へ	秋田県立博物館
L12	H30/3/3 (土)	近代・現代編② 20世紀の秋田	学芸主事 畑 中 康博氏

P 文学リレー講座～戦中・戦後の文学～(定員120名)

会場：秋田県生涯学習センター

人気が高い文学講座を、年間を通じて開講します。戦中から戦後にかけて活躍した代表的な作家とその作品について、4人の講師がリレー形式でさまざまな角度から解説します。

日	時	テーマ	講師
P1	4/22 (土)	高村光太郎① 青年光太郎『道程』 ～彫刻家父光雲と詩人光太郎～	秋田県生涯学習センター シニアコーディネーター 北条 常久
P2	5/27 (土)	高村光太郎② 光太郎と智恵子『智恵子抄』 ～智恵子の愛に清められ～	
P3	6/24 (土)	高村光太郎③ 戦中・戦後の光太郎『暗愚小伝』 ～花巻高村山荘での生活～	
P4	7/29 (土)	太宰 治①『魚服記』 ～文学的原風景の表象～	
P5	8/26 (土)	太宰 治②『駈込み訴へ』 ～中期における一つの結実～	秋田県立大学総合科学教育研究センター 教授 高橋 秀晴氏
P6	9/16 (土)	太宰 治③『桜桃』 ～晩年の境地を描く～	
P7	10/28 (土)	三島由紀夫①『金閣寺』 ～美と倫理～	
P8	11/25 (土)	三島由紀夫②『潮騒』 ～古典と現代～	秋田大学教育文化学部 准教授 山崎 義光氏
P9	12/16 (土)	三島由紀夫③『美しい星』 ～世界と実存～	
P10	H30/1/27 (土)	大江健三郎①『奇妙な仕事』 ～学生作家～	
P11	H30/2/24 (土)	大江健三郎②『飼育』 ～芥川賞作家～	秋田工業高等専門学校人文科学系 教授 石塚 政吾氏
P12	H30/3/24 (土)	大江健三郎③『万延元年のフットボール』 ～ノーベル賞作家への道～	